

複音の音見つけスクール Vol.8 「黒田節」質疑応答  
(今回は感想だけでした)

C1:

通信講座になって、2回目参加の黒田節でした。

前回と違って、苦手な曲調の曲で、よくわからないままに、ピアノをポロポロ鳴らして自分でいいなあと思う音を拾っていました。その後、コードを付けてみて修正してと作ってみたのですが、出来上がったものが、思ったよりも暗くてちょっと自分の思っていた感じとは違いました。なぜこうなってしまったのかなあと思いながら、締め切りになつたので提出してしまいました。後から、先生に質問しようと思っていました。

ですが、参加者の皆様の楽譜を見ていて気が付きました。私は最初の小節 Bm dim から入っているのですが、私が思っていたいいなあと思う音は、E7 から始まっていました。メジャーの仲間コードにしたらよかったです、と。当然のことなのですが、自分で発見できたことが嬉しかったです。もう、暗くなつても自分で修正できそうです。

そして、悩みに悩んだつなぎの小節が、先生の修正ですっきり気持ちよくつながり、某テレビの番組ではありませんが、「スッキリ！」ボタンを連打したくなりました。苦労しましたが、やってよかったです。また、次回もよろしくお願いします。

C2:

参加者皆さんの編曲を見ると、色々な工夫があり、是非とも演奏を聞いてみたくなりました。対旋律を考える時にハモリだけでなく、独立したメロディにしたいと思いましたがうまくいきませんでした。次の曲にもそう思いながら挑戦します。

そして①瞬間の音の響きを感じること、②リズムの流れをとめないこと、なども気にしながら次回につなげようと思います。